

2021
9 月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第 205 号-①【基準日 2021 年 8 月 31 日】



🌸 社長メッセージ



ありがとうファンド第 17 期決算を迎えて

ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。今年も早いもので9月になりましたが、いかがお過ごしでしょうか？寒暖の差が激しい日が続いていますので、皆さまくれぐれもご自愛ください。

さて、足元、国内ではデルタ株による新型コロナウイルスの感染者が全国で増加しており、国民に自粛を要請する緊急事態宣言が続き、それが日常化しています。菅総理が退陣する意向を示し、自民党総裁選や衆議院選挙など今後の政治日程に注目が集まっていますが、自宅療養者に対する医療提供体制の整備・拡充が大きな課題になっています。



世界的にもデルタ株が猛威を振るい感染は拡大している一方で、英国など一部の国では行動制限を緩和する流れもあり、経済活動正常化の中で新型コロナとの共生を探る動きが出て来ています。日本でもワクチン接種が進んでいますが、副反応の問題やワクチン接種しても感染を完全に防ぐことはできないことから、治療薬の開発・普及、ボトルネックとなっている保健所や医療提供体制の改善を含めて、新型コロナとどのように共生していくかを考えていく段階に入っているのではないかと思います。



先月8月のマーケットは、アフガニスタン情勢の悪化による地政学リスク、中国当局による規制強化懸念、米国のテーパリング開始時期の見通しなどにより月中に大きく下落して調整する局面もありましたが、月末にかけて持ち直し、ジャクソンホールでのパウエルFRB議長の発言も株価を下支えして、結局、世界株式市場は総じて上昇して1ヶ月を終えました。

皆さまのありがとうファンドの先月の騰落率は月間で+2.3%の上昇となり、基準価額、純資産額ともに過去最高値を更新いたしました。参考までに世界株は+2.6%の上昇でしたので、相対的にややアンダーパフォームした1ヶ月となりました。日本株TOPIX配当込みは+3.2%の上昇となりました。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうファンド第17期決算を迎える

さて、皆さまのありがとうファンドは8月末に第17期決算を行いました。新型コロナウイルスの感染が拡大している緊急事態宣言下の中、無事に決算を迎えることができました。これもひとえにお客さまをはじめ、株主、役職員、投資先関係者、取引先等、ステークホルダーの皆さまのご支援の賜物であると感謝しております。誠にありがとうございます。

この1年間を振り返ってみますと、各国政府・中央銀行による大規模な金融緩和と財政出動に支えられる中、経済正常化による景気回復期待、企業業績の回復期待から、世界の株式市場は総じて上昇しました。当初はコロナの影響を受けにくいグロース株を中心に買われる展開でしたが、欧米先進国を中心にワクチン接種が進むにつれて景気敏感のバリュー株も買われて相場上昇を牽引してきました。また、国・地域・業種・個別銘柄によるパフォーマンスの格差が大きく広がった一年でもありました。特に新型コロナにより大きな打撃を受けた業種・企業とコロナ禍においても持続的に成長していけるクオリティ・グロース企業との業績及び株価の格差は大きく広がりました。



そのような中でありがとうファンドの年間騰落率は+34.0%の上昇となり、純資産総額はこの1年間で約45億円増加して約185億円になりました。参考までに世界株は+32.4%の上昇、日本株TOPIX配当込みは+23.8%の上昇でしたので、今期は相対的に良好な運用成果を残すことができました。

その要因としては資産配分効果だけでなく銘柄選択効果が大きかったと分析しております。投資先ファンドが厳選した持続的に成長していく質の高いクオリティ・グロース企業を中心に業績が堅調に推移し利益成長に裏付けられた株価上昇を示したことが、ありがとうファンドの相対的なリターン向上に大きく貢献したものと考えております。なお、運用報告の詳細につきましては、9月下旬頃に交付予定の「交付運用報告書」をご確認頂ければ幸いです。

これからも安定的に優れた運用成果の提供を目指していく

今月からありがとうファンドの運用は18年目に入ります。コロナ禍の大変な状況が長く続いておりますが、皆さまの資産運用を一生サポーターさせて頂く弊社の使命は、今までもこれからも皆さまから託されたお金を大切に運用して安定的に優れた運用成果を残してご期待に応えていくことです。

コロナがいつ収束するのかはわかりませんが、いずれ収束に向かいポストコロナの時代になったとしても、これからの世の中で必要とされるモノやサービス、大きなメガトレンドがすぐ変わるわけではありません。

大切なことは、長期的な時間軸で物事を考えて、持続的に利益成長していける質の高いクオリティ・グロース企業を中心にしっかりと厳選して投資していくことではないかと考えます。



弊社はこれからも短期的な相場動向に一喜一憂することなく、世界経済の成長及び企業の利益成長の恩恵を享受すべく長期・国際分散・厳選投資で基本に忠実に資産運用の王道を歩んで参りますので、今後ともありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

積立投資のススメ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。

②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。



③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



タイミングを見計らうのではなく、
時間を味方につけていきましょう！

期間	平均取得単価	損益
1年	24,179円	+16.2%
3年	19,763円	+42.1%
5年	18,772円	+49.6%
10年	14,324円	+96.1%
初回(2004年10月)から	12,055円	+133.0%

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	13万9403円
3年	36万円	51万1675円
5年	60万円	89万7778円
10年	120万円	235万3199円
初回(2004年10月)から	203万円	472万9969円

2021年8月31日現在(基準価額:28,089円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。

※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。

※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

🌸 ありがとうファンド第17期決算を行いました。

2021年8月31日にありがとうファンドの第17期決算を行いました。

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、今期も引き続き無分配とさせていただきます。

決算内容詳細につきましては、9月末頃交付予定の「交付運用報告書」にてご確認いただきますようお願いいたします。[\(こちらに9月末頃掲載予定\)](#)

引き続きお客さまの資産運用を一生涯サポートできるように、長期国際分散投資で優れた運用成果の提供を目指して参りますので、今後ともご愛顧の程何卒よろしくお願い申し上げます。



毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落し口座変更】	【定期の引落とし金額を変更】 【定期引落としを中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2021年 9月分	8月5日(木)	8月25日(水)	9月6日(月)	9月14日(火)	9月16日(木)
2021年 10月分	9月3日(金)	9月24日(金)	10月6日(水)	10月14日(木)	10月18日(月)
2021年 11月分	10月5日(火)	10月26日(火)	11月8日(月)	11月16日(火)	11月18日(木)
2021年 12月分	11月4日(木)	11月24日(水)	12月6日(月)	12月14日(火)	12月16日(木)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

9月	6日(月)	労働者の日	ニューヨーク証券取引所休業日
10月	-	-	-
11月	1日(月)	万聖節	ルクセンブルクの銀行休業日
	25日(木)	感謝祭	ニューヨーク証券取引所休業日



ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99%(税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.55%±0.2%(概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】 騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。